



気合いを入れて見つけるぞ！

今年のゴールデンウィークの前半は、梅雨どきを思わせるかのような連日の雨となりました。

5月3日、恒例の「つちのご搜索大作戦」が行われましたが、前日までは雨。当日も出陣式直後に、大粒の雨が降りだす始末。しかし、参加者の皆さんの祈りが通じたのか、はたまた気合いが勝ったのか、数分後には、雨も上がりイベント日和に。

参加者、総勢約400人、報道陣はテレビ局3社、新聞社3社。果たして今年の成果は…。13ページをご覧ください。



おそろおそろこの草むらさき



イベントを盛り上げてくれた森の交流大使のお二人

広報 ひがししらかわ

1995
平成7年

5 No.407

人口の動き

—4月末住民登録人口から—
 世帯数……………905 世帯
 人口……………3,374人
 転入……………20人
 転出……………10人
 出生……………0人
 死亡……………4人
 先月と比較して6人増
 昨年同月と比較して40人減

のかじ取り役決まる

選挙の結果

村長・村議会議員選挙は無投票

任期満了にともなう統一地方選挙の最後を締めくくると、東白川村長、村議会議員選挙は、四月十八日に告示され、村長、村議ともに無投票となり、村長には、桂川眞郷氏が三選を果たし、継続登板の形となり、また、村議会議員には、新人五人を含む十二人の議員が選出されました。

当選された村長、村議の皆さんの四年間の任期は四月三十日から始まり、「高齢化対策」、「若者定住」など山



東白川村長 桂川眞郷

新緑の風薫る季節となりました。このたびの村長選挙に不肖私、村内皆様の深いご理解と力強いご支援を賜り、無投票当選の栄に浴し引き続き村政を担当させていただくことになりました。もとより微力ですが、皆さまのご信任に応えるため初心に戻り村政に全力を尽くしてまいります。何とぞ変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

今年、戦後五十年の節目の年に当たります。幸いにも平和と繁栄が続いてきた反面、日本の良き伝統や

積みされた諸問題の解決や、豊かなふるさとづくりの推進役としての第一歩を踏み出しました。

四月二十四日には、当選証書附与式が、午前九時三十分から役場三階の会議室で行われ、安江公平選挙管理委員長から村長、村議に当選証書が附与。また、五月十日には、東白川村議会臨時会が開かれ、議会役職の改選が行われました。議長には、田口哲彦氏(平)、副議長には村雲直樹氏(中通)がそれぞれ就任されました。

自然環境が破壊されるなど多くの問題点と内外諸情勢も大きく変わりました。加えて今春一月突然発生した阪神大震災をはじめ、オウム問題、サリン事件、円高進行など相次ぐ異常事態の続く中、貿易の自由化問題、高齢化の進行、行政改革と地方分権など中央、地方を問わず大きな課題に直面しています。こうした諸情勢を踏まえながら本村は二十一世紀の新時代を拓く第三次総合計画の策定と推進を通じ、真にゆとりと豊かさが実感できるふるさとを目指し、道路水道整備の促進、健康で安心して住める保健医療福祉の充実、農林商工業の振興、村内の雇用促進など地域経済の活性化と若者定住総合対策など、新議員の皆さんをはじめ、村内外の皆さんのご意見に耳を傾け、明るい村政の推進と今までに整備された諸施設を

県議選投票率は81・05%

統一地方選挙のトップをきって、四月九日、投票が行われた県議会議員選挙当日は、時おり雨の降るあいにくの天候になったにもかかわらず、投票率は、前回投票のあった昭和六十二年をやや上回る八一・〇五割に達しました。

東白川村開票区の開票結果

投票総数 二、一五一

有効投票 二、一二四(無効二七)

【内訳】

新藤 秀逸 一、六六三

渡辺たけゆき 一三五一

青山 紀久 二二〇

活用した生活文化などソフト面の充実に努力し、自然も心も豊かで温かい村づくりを進めてまいります。一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

4/24 当選証書を受ける桂川村長



21世紀に向けて、村

— 統一地方

これから4年間・私の抱負

※順番は五十音順となっています。(敬称略)



古田 好夫
(65歳-久須見)

過去4年間の経験を生かし、村では、第二次総合計画仕上げの年でもあり、これを踏まえ、来るべき21世紀に向けて、安心して住みやすい村づくりのために努力していきたく思います。



田口 哲彦
(61歳-平)

東白川村にとって、これからの4年間は、分水嶺の意味を持つ、大切な時であると思っております。また、それだけ責任を重く感じております。原点に帰り、頑張りたいと思っております。



島倉 正量
(56歳-下親田)

このたび村議の一員として発足しました。至らぬ者ですが、先輩諸氏のご指導により、一生懸命頑張りたいと思います。私の身上は、何よりも和を大切にをモットーに村づくりに精進いたします。



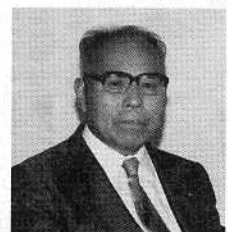
熊沢 光介
(59歳-日向)

「無投票当選ほどコワイぞ」。先輩議員の言葉に改めて、身の引き締まる思いです。行き届かぬ者が、為政壇上に立ちました。先輩議員を仰ぎ、選良としての公道を外さない決心です。



今井 幹雄
(59歳-西洞)

どこまでも続く人の生活、隣に住む人を心から慈しみ、世代と共に先人の言葉を学び、真実を求め、次世代の為に自然環境を守り、親を思い、村(家)を思い、国を愛する人づくりに貢献します。



今井 仙二
(64歳-中谷)

一口にいえば、共産党に寄せられている大きな期待に、身が引き締まる思いです。引き続き、執行権・執行体制の監視役として頑張りますので、どうかよろしく願います。



安江 祐策
(42歳-大明神)

先輩議員の方々のご指導をいただきながら、村民の皆様の声を真摯に受け止め、村政と住民のパイプ役として、活力ある村づくりのために、微力ながら一生懸命頑張りたいと思っております。



安江 康助
(51歳-上親田)

豊かで活力ある村づくりのため、議員二期目として私に課せられた問題は、若者定住、結婚問題、農業の発展などがあります。初心にかえって、一つ一つ微力ながら頑張りたいと思っております。



安江 眞一
(55歳-黒淵)

先輩諸氏のご指導を得ながら、地域の皆様と融和と連帯をはかり、品位のある議員を目指す事を見極め、微力ながら住み良い村づくりのために頑張りたいと思っております。



村雲 行雄
(59歳-柏本)

豊かな自然を守り、この村に住んで良かったな...と思われるようなふるさとづくりのため地域住民の信頼と期待を背負って、一つ一つ勉強しながら村民皆様と行政とのパイプ役に努力します。



村雲 直樹
(46歳-中通)

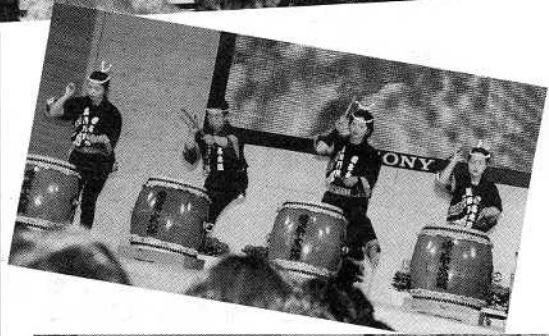
政治に与えられている最大の課題である村民の生命と財産を守り、福祉の向上、生活の安定のため、今後何をすべきかを冷静に考え、村民の皆様と共に輝かしい村づくりに頑張りたいと思っております。



松岡 諄
(60歳-陰地)

第二次総合計画の締めくくりにあたり、第三次総合計画策定の年に、議員として初心に戻り、村民の皆様が一番望まれる事を聞き、行政と住民のパイプ役として微力を尽くす覚悟です。

魅せた 松茶太鼓



初披露曲一曲を含め 4曲を熱演

花フェスタ95の期間四十日の間には、県内の十三の県事務所単位で「ふるさとの日」が設けられています。この日には、それぞれの管内の市町村が、屋外コンサート会場「プリンセスホール雅」で趣向を凝らした出し物を行う日となっています。

開会式翌日の二十七日は、可茂

には、松茶太鼓の皆さんが熱演しました。

四月二十七日、可茂管内「ふるさとの日」

日間の予定で始まった花フェスタ95ぎふ。

この四月二十六日から四十

管内のふるさとの日。東白川村は、松茶太鼓の皆さん十四人が、村を代表して演奏を行いました。

この日のために、松茶太鼓の皆さんが用意した曲は、初披露となる「前略道の上から」を含め四曲。

メンバーの皆さんは、この日に照準を合わせ、昨年十二月から毎週木曜日に、

おすすめスポット ①



東白川小6年生1班のみなさん

は楽しかった。いろいろな映像が映し出された。華やかな「華やか館」。

村の四季を余すところなく映し出したジャンボトロン

松茶太鼓の演奏は、集まった聴衆を「太鼓の世界」に引き込むに値するような素晴らしいものでしたが、この演奏をより一層効果的に演出したのが、村の四季を余すところなく映し出したジャンボトロンによる映像です。

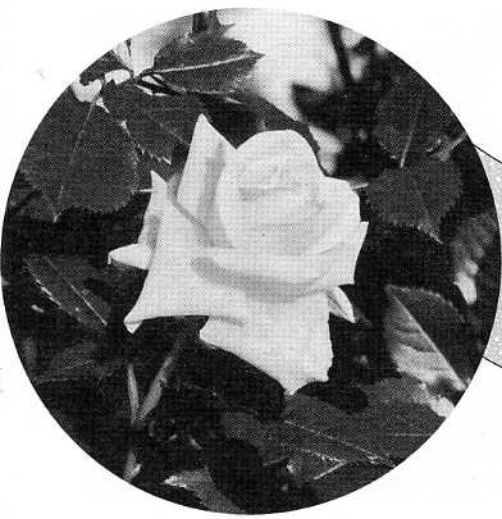
このジャンボトロンは、プリンセスホール雅のステージに設置さ

はなのき会館などで練習を重ねてきました。

当日は、午前九時からリハールがあったため、村を出発したのが午前六時三十分。本番では与えられる時間が、準備と片付けも含めて三十分間という限られたもの。スケジュールが十分程度、遅れたため松茶太鼓の出番は、午後一時十分すぎからとなりました。

村より一つ先に行った美濃加茂高校ブラスバンド部の演奏が終わるやいなや、太鼓を設置し演奏を開始。

松茶太鼓の演奏はこの時間は、ちょうど昼食を終えたころということもあって、この日のうちでお客さんが最も集まった時間帯。八百人分の座席があるプリンセスホール雅も立ち見が出るほどあふれていました。



花フェスタ'95 可茂の日報告

おすすめスポット ③



河田あや子さん・島倉浪子さん（西洞）
まだ、全部咲いてなかったけど、「バラ園」が1番。

四月二十七日の可茂管内ふるさとの日に、会場をにぎわせたのは、松茶太鼓のメンバーばかりではありません。この日、村では「ふるさと応援団」を組織。バス十二台を用意し、また、マイクロバス二台をフルに活用して、大

「ふるさと応援団」はバス十二台で参加

のため一年半にわたり村を取材した、東海テレビのスタッフが、村の四季を撮ったものを再編集した、まさに本格的な村のイメージ映像。松茶太鼓の演奏もさることながらこの映像は、村をアピールするうえで大成功となったようでした。

れた二四〇インチの大画面。力強い清流の流れや香りが漂ってきそうな新茶、おいしそうな朴葉粥など、太鼓の曲にぴったりにマッチした映像は大好評でした。この映像は、「村と戦争」などの撮影

おすすめスポット ②



古田 司さん 安江綾香さん
(柏本) (平)
景色がよく見える「花のタワー」がよかった。

挙して花フェスタ会場を訪れました。参加したのは、小学校の全校児童と父兄、中学校一年生全員と引率の先生を含め、学校からは約三百五十人。また、老人クラブは、七つの団体から選ばれた約百六十人。その

ほか、村関係者や一般からの参加者を含めて約五百五十人の皆さんが参加。

まさに「村民大移動」となったこの日は、それぞれ午前九時前後に村を出発。道中は順調でしたが、会場に到着した十一時ころには、バス駐車場とな

“村の新しい味” 評判は上々

この可茂の日には、管内の二市九町村の特産品バザー店が、会場内のふるさと日本一広場で行われました。村からは、ふるさと企画の職員や四季の会の皆さんが販売に参加。今回のバザーには、今までの商品に加え、新しい商品が店頭に並びました。

中でも、百五十食分用意された、長寿膳の弁当版「四季即是喰」は、昼食を見越してのものでしたが、十一時をまわったころには完売。そのほかにも「大衆味おこし事業」から開発された柚みそ「これは柚れん」、干し柿を大根に巻いて昆布に結んで

る西ゲートは長蛇の列となりました。会場内での散策は、自由行動。子どもたちもお年寄りたちも、参加した皆さんは、それぞれ興味のある場所を見学し、午後一時には、ほとんどの人が松茶太鼓の演奏を聞くためにプリンセスホール雅へ集合。熱のこもった演奏に惜しみない拍手が贈られていました。「花」をキーワードにしたこのイベント。村で入場前売券を扱った林務商工課の話では、割り当てのあった前売券は、早い時期に完売し、追加を頼んだほどとか。

漬けた「柿巻き漬」、レトルト食品「五介丼」また、四季の会が開発した「鮎ぞうすい」などが村の新しい味として登場。今後新しい商品として販売していくうえでも手ごたえのあったバザーとなったようでした。



村と戦争

反

郷音

伝えたいこと
 伝わらないこと
 伝えられること
 伝えるべきこと

取材期間一年半、村に訪れた回数約五十日、海外取材二回、ビデオテープは延べにして百二十五時間分。この数字を見ただけでも、東海テレビのスタッフの番組に対する熱の入れ方が伝わってきます。去る三月十一日午前十時から一時間半放映された、「村と戦争」は大きな波紋を呼んでいます。

放映日午後から九人が 平和祈念館を見学

「東海テレビの皆さんから、番組の放映が終わると、かなりたくさんの方が平和祈念館を見学にきますよ」といわれていましたので、番組を見終わって、すぐに祈念館を開けていたら、午後から、岩倉市や知多郡、中津川方面から、その日のうちに九人もの方が見学にみえました」と話してくれたのは、慰霊塔奉賛会の安江久夫さん(平)。

放映後、役場へも「テレビを見て感銘を受けたので、ぜひ一度東白川村を訪れて、平和祈念館を見てみたいが、開館しているのはいつか」といった内容の電話が殺到。安江さんの話では、安江さんの自宅へもかなりの数の電話が入り、四月末日までに百二十人を超える見学者が訪れているようです。

「二十名前後の団体が、毎週のように見学にきます。見学者の大半は、村外の方で、遠いところでは、長野県や愛知県、三重県方面からもあります。中には、「テレビを見てきたが、実際に見てみるとかなりの展示品があることに驚いた」といってくださる人もありますよ」と安江さん。

平和祈念館の開館は、毎週日曜日の午後一時から三時までの二時間。また、それ以外にも団体での申し込みのあったような場合は、時間の許す限り、祈



番組の1場面：「平和祈念館」前

念館で説明をしている安江さんは、予想はされていたようですが、時ならぬ平和祈念館ブームに大忙しの毎日です。

心温まるお便り も多数寄せられる

構想に三年、取材に一年半をかけて制作された「村と戦争」。この番組のディレクター阿武野勝彦さんは、番組について「東白川村の人たちを通して日本人の戦後五十年をとらえたかった」と語って下さいました。

村が題材となったこともあって、番組をご覧になった方もたくさんあるろうかと思えます。戦争を体験した人、ま



番組の1場面：中国残留孤児 安江宏子さん

まったく戦争を知らない戦後生まれの人、それぞれの立場でそれぞれの感想をもたれたことでしょう。

東海テレビや役場へ放映後、たくさんのお便りが届きましたので、ここでその中の一通を紹介してみたいと思います。

先日放映された「村と戦争」に深い感動を受けました。テレビを見て感動したなんて実に久しぶりでした。しかも単に感動しただけでなくいろいろなことを考えさせてくれました。

私は昭和十二年生まれで、満州の開拓団員の子として八年間公主領という町の近くで過ごし、二十一年に引きあげてきました。私の妻は、東白川の隣の加子母村出身です。そういうなじみ深い村が、取り上



放映後、団体見学が増えた平和祈念館

げられたこともさることながら、テレビカメラがとらえた一人一人の心の中に消えることなく深く残っている戦争の傷跡が公平にリアルに取り上げられ見る者の胸に突き刺さってきました。あの川柳「〽戦記〽見てまるで階級の展示会〽ここに込められた痛烈な戦争批判と、それに対する〽何という言い草か〽という投書

の主な気持ちも心情としては理解できる。そう感じさせるディレクターとしての心配りもうなづけるものがありました。つまり、どんな立場や人生観、戦争観の持ち主でも、あの戦争が今もつて癒えることのない深い傷を人の心の内に刻んでいることに主眼が置かれていたのだと思えるからです。そして最後のナレーション、それは〽言葉〽が映像とまったく同等の効力を持ち得るのだということを再認識いたしました。

伝えたいこと
伝わらないこと
伝えられること
伝えるべきこと
このリフレインに思わず涙してしまいました。この番組のビデオは、私にとって永遠保存版となるでしょう。こうした作品を作られたことに感謝します。ありがとうございます。

名古屋市緑区 増田 勝

「歴史」は豊かな未来のための積み重ね

だれにでも、大切な思い出があるものです。それは、夢のかけらだったり、思い出すと赤面するような失敗だったり人からみれば何の変哲もない日常の積み重ねであったり……。

しかし、その一人一人の思い出を集めると、一つの「時代」が見えてくるものです。そして、その時代のまとめが、「歴史」です。

去年、東白川村に『平和祈念館』と『満州開拓の碑』が完成しましたが、それは村を飲み込んだ「時代」を、当時を知る人たちが思いを込めて、「カタチ」にしたものです。

「カタチ」は、いろいろなことを伝えてくれます。荒波に、村の先達は、どう対応したのか。荒波は、村にどんな試練を与えたのか。そこから、今の村が、そして日本という国が見えてきます。

それこそが、「歴史」です。そして「歴史」は、ただの過去ではありません。

豊かな未来のための積み重ねにしなくてはなりません。郷土の大切な「歴史」を実感する。それは、村を見直すことであり、また、住みよい村づくりの第一歩だと思ふのです。小高い山の上、村の「歴史」の入り口が、皆さんを待っています。

おとしから、村に思い初めて一年半。村の皆さんに、大変お世話になりました。番組も三月十一日に放送を終わりました。再放送という声もたくさん寄せられるなど、これまでにない大きな反響をいただきました。これも、ご協力いただきました村の皆さんのおかげだと思います。この場をお借りして、お礼申し上げます。どこよりも大好きな村になりましたので、また、みんなで邪魔したいと思っています。

東海テレビ ドキュメンタリー

『村と戦争』スタッフ一同



第三次東柳毛溝等調査団とともに訪中したスタッフ

東白川村教育委員

ハワイ視察レポート

H 7. 3. 25 ~ 3. 29



アリゾナ記念館の全景

古屋空港の名路も片道四車線のところもあるなど、スケールの大きさにまず圧倒されました。

ハワイはもろろん、海外へ行くことが初めてだった私にとって、第一印象は、とにかく広くて雄大なこと。ホノ

第一印象は

とにかく広くて雄大

- ◆教育委員海外研修参加者・11人
〔教育委員会〕
- ・村 雲 忍さん（陰 地）
 - ・安 江 文 吾さん（下親田）
 - ・安 江 益 良さん（柏 本）
 - ・服 田 順 次さん（平）
 - ・加子母村教育委員 三人
 - ・田 口 芳 宏 教育長
- 〔事務局〕
- ・AET クリス先生
 - ・高 木 正 範 教育課長
 - ・安 江 祥 江 社教指導員

東白川村と加子母村の両村で英語指導助手（AET）を置くようになった四年。現在のAETは、クリス先生ですが、この三月二十五日から、両村の教育委員会の皆さんが、先生のふるさとハワイ州カイルア市を訪れ、クリス先生のご家族と対面。また、先生の出身小学校を表敬訪問し、ハワイの学校教育の現状を視察、二十九日無事帰国しました。研修に同行した安江祥江社会教育指導員のレポートを紹介しましょう。

日本との時差が、約十九時間。名古屋をたったのが二十五日の午後七時過ぎでしたが、現地に着したのは、同じ日の朝七時。時差と機内での睡眠不足も手伝って少々体調不十分でハワイの地に初めて足を踏み入れました。

初日は、ホノルル市内の見学。特に強い印象を受けたのは、「アリゾナ記念館」です。日本軍の真珠湾攻撃によって千人を超える乗員を乗せたまま海中に沈んだ戦艦アリゾナの姿を海の上から眺めることができ、当時の生々しいフィルムの上映も行われていました。

ここは、日本人に対して風当たりが、強いせいか、観光客の姿もほとんど見られませんでした。日本人にこそ訪れて欲しい所の一つであると思いました。

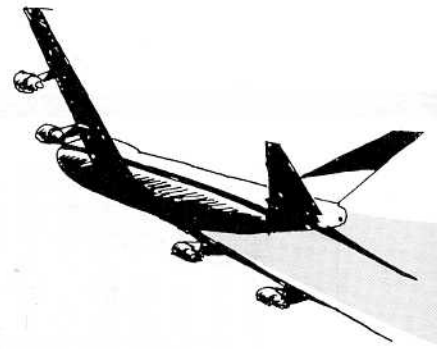
クリス先生の家を訪問

ハワイの家庭料理の味は…

二日目の夜は、今回の研修の目的の一つでもあるクリス先生の自宅を訪問。先生の自宅は、ホノルル市内から車で三十分程度のところにあるカイルア市にあり、家では、ご両親と妹さん、また、先生の友人で丹生川村と上室村のAETのお二人が、手作りのレイ

教育委員ハワイ研修日程

3・29	3・28	3・27	3・26	3・25
午後4・40 ・名古屋空港到着	午後1・30 ・ホノルル空港出発	午後2・00 ・クリス先生の出身小学校を表敬訪問 午後7・00 ・クリス先生の家族を 招きお礼の晩さん会	午前8・00 ・アンランティス・サ ブマリンツアーへ参加 午後6・30 ・クリス先生の自宅訪 問：ハワイの家庭料理 による歓待	午後7・15 ・名古屋空港出発 午前7・15 ・ホノルル空港到着 ・ホノルル市内観光 「アリゾナ記念館」 「ヌアヌ・パリ」他



教育委員ハワイ研修メンバー

(花輪)で私たちを迎えてくれました。

さっそく日本からのお土産の羽子板を贈り、そのあとは、ハワイの家庭料理で歓待を受けました。先生のお父さん手作りの七面鳥の丸焼きなどたくさんのごちそうをいただいた中には、ハワイのおむすびもありました。ハワイでは日系人に限らず、日本風の稲荷ずしや巻きずし、梅干しのおむすびなどは、ピクニックの必需品だとか。また、古代ハワイアンの主食といわれるタロ芋をペースト状につぶした「ポイ」という栄養価の高い料理もいただきましたが、これはかなり酸味がきつくと日本人の好みには……。先生のお父さんは、アメリカ本土の出身で母さんはフィジー出身。お二人とも親しみやすい、好感の持てる人たちばかりでした。

個性や自主性を

重視した教育方針

三日目の午後からは、今回の研修の最終目的であるクリス先生の母校ラニカイ小学校を訪問しました。

学校は、クリス先生の自宅から道路をはさんで真正面。規模的には、東白川小学校とほとんどかわらないということでしたが、建物は、日本とはまっ



クリス先生の自宅での楽しいひととき

たく違っていても簡素な造り。気候の違いもあるのでしょうが、ガラス窓というものがほとんど無く、代わりに木でできたブラインドがあり、風の通りがとてよよいことが印象的でした。建物自体は、レンガ部分が多く、また、図書館は、日本の小学校より冊数こそ少ないものの、日本に関する本がたくさんあり、先生の話では、日本に興味を持つ子がたくさんあるとのこと。

ちょうど春休みの期間中ということもあって校長先生をはじめお二人の先生が、私たち一行に説明をして下さいましたが、日本の教育関係者が、訪問することは初めてということもあり、本当に懇切に説明をして下さいました。

この学校は、保育園と一緒にあって全部の児童数は約二百五十人。先生が十八人みえるそうですが、そのうち校長先生を含め十六人が女の先生だとか。

校長先生の説明の中で、日本の教育と最も違うと感じた点は、子どもたち一人一人の個性や自主性をとても大切にしていることです。教師が子どもたちに何かをしてやるのではなく、教師は、子どもたちが何かをするための手助けをしているとのこと。例えば、子どもたちに何か問題が起こったときには、「子ども裁判所」で子どもたちが自身が解決しているそうです。

パソコン通信で海をへだてて交流を……

この小学校は、コンピュータを使った学習がとて進んでいました。自分たちでメニューを作って他の子どもたちと交換したり、写真やイラストから本人の声が出るメッセージを、転校した友達に送ったりしていました。

また、現在はパソコン通信が進んでおり、将来的には、日本国内だけでなく海外との通信が可能になるとか。近い将来、東白川小学校とラニカイ小学校の間でパソコンによる交流が実現する日がくるかもしれません。

三月二十八日、私たち一行は全日程を終え帰路につきました。私自身、つたない英語で、本当に皆さんの何のお役にも立てず、迷惑のかけどおしでしたが、無事帰国できたのもクリス先生をはじめ、関係者の皆様のおかげだと思います。ありがとうございます。



校長先生から説明を受ける一行

おしらせ

こんにちは 社協です

毎月一回開催している「心配ごと相談」。七年度からは、十人の民生委員の皆さんが、毎月二人づつ交替で相談員を担当します。相談は、無料。開催日、場所などの詳しい内容は、有線放送でお知らせします。

また、相談内容など、秘密は固く守られますので、皆さんお気軽にご利用下さい。

国民年金第三号 被保険者の皆さんへ

会社員など厚生年金や共済組合などの被用者年金制度に加入している人に扶養されている配偶者で二十歳以上六十歳未満の人は、国民年金の第三号被保険者となります。

この第三号被保険者に該当する人は、役場へ届出をすれば保険料が納付されたこととなりますが、届出が二年以上遅れた場合には、二年を超えたる期間については保険料未納扱いとなり、基礎年金を受け取る際に年金の計算の基礎となる期間から除かれるため、基礎年金が減額されます。

今回法律改正で、基礎年金を受け取る際に年金の計算から除かれているこの期間は、今年四月一日から平成九年三月三十一日までに届け出ることによって、年金の計算の基礎となる期間に含まれることとなりますので、該当する人は、役場住民課へ届出をして下さい。

詳しくは、役場住民課（有線二一六二）まで。

悪質商法には 気をつけましょう

最近「金がもうかる」とか「美しくなる」といって高額な商品やサービスを売りつける悪質な商法の被害にあうケースが多くなっています。

特に目立つのが「資格商法」です。これは、勤務先や自宅へ電話がかかり「国家資格が得られる」とか「今申し込めば試験免除」などと誘って申し込みをさせ、テキスト代などの名目で高額な代金を請求するものです。悪質な業者の勧誘に引っかかり、トラブルに巻き込まれないため、次のことに注意しましょう。

- ① 簡単にドアを開けない：ドアを開ける前に、まず要件と名前を聞きましょう。
- ② 勇気をもってはっきり断る：「いいです」「結構です」といったあいまいな返事は避け、「いいりません」と勇気を

もってはっきり答える。

- ③ 迷ったら一人で悩まず相談：契約書にサインする前に、身近な人と相談する。
- ④ しつこい勧誘は一一〇番：あまりしつこく勧誘するときは一〇番通報しましょう。

※悪質商法に関するご相談は「警察何でも相談」☎〇五八（二七二）九一一〇まで。

乳幼児と重度心身障害 老人の医療費について

三歳未満の乳幼児と重度心身障害者に認定されたお年寄りが診療を受けた場合、これまでは、診療費として支払った分の領収書を添え役場で申請していただくと、かかった医療費の保険点数分をお返ししていましたが、乳幼児はこの四月一日から、重度心身障害老人は七月一日から、県内どここの病院にかかれても会計の際に、役場から送付された受給者証を保険証とともにお示しいただければその場で保険点数分は無料になります。詳細は、役場住民課まで。



国勢調査

平成7年10月1日

総務庁統計局 岐阜県東白川村

ありのまま あなたの答えが 国の基礎

保健婦だより

腰痛を 防ぐよう

四十肩、五十肩と同様に「四十腰」という言葉もあるそうです。それくらい腰痛が多いというこの証拠なのでしよう。

いわゆる腰痛症は、年とともに身体が硬くなるため、骨や筋肉の柔軟性が低下することが原因です。最近、運動不足による筋力低下のため、腰痛は、若い人にも珍しくなくなりました。

腰痛は、ふだんからの予防が肝心。運動や正しい姿勢、腰痛になりにくい生活習慣を心掛ければ、十分防げるのです。

してますか？シートベルト ありますか？心のゆとり

いよいよ本格的な行楽シーズンの到来。この季節は一年を通じて最も過ごしやすい時期で、ドライブに出かけるのも多くなりますが、この際特に心配なのが交通事故です。

【楽しいレジャーのためには】

①余裕のある計画：目的地までの道順を調べ、渋滞を計算に入れた余裕のある計画。

②シートベルトの正しい着用：車に乗ったら、運転者だけでなく同乗者も全員が必ずシートベルトをして下さい。シートベルトを着用していると交

通事故にあったとき被害が軽くなるほか、運転時の疲労も少なくなる効果もあります。

③安全な速度：開放感からついスピードオーバーするなど気持ちも緩みがち。心にゆとりを持ち、安全な速度で走る。

④十分な休憩：長時間ハンドルを握り続けることは居眠り運転のもと。ドライブ中は適度な休憩を取るよう、心掛ける。

新規学卒求人 説明会が開かれます

平成八年三月新規学校卒業生にかかる求人説明会が次の日程で開催されます。

採用計画のある企業の皆さま

んは、ぜひご出席下さい。

●とき／六月七日(木)

午後一時三〇分

●ところ／美濃加茂市文化会館(美濃加茂市川島町二)

島町二)

※詳しくは、美濃加茂公共職業安定所学卒係 〇五七四(二五)二二七八まで。

可茂地域大衆おこし

コンクールが開催されます

地域の素材を使った大衆的な料理を募集します。

【資格】村内在住の人

【部門】プロ・アマの部

【料理】市販価格千円程度で提供できる主食とします。

【締切】七月二十日(木)まで

【開催日】八月二十九日(火)

【申込、問い合わせ】役場林務商工課(有線五一五五)

※コンクールでの上位入賞者は、県大会(十月開催)へ出場していただきます。

加茂警察署の 電話番号が変わります

このほど、県内各警察署の代表電話番号の下四桁が、一部の署を除き、〇一一〇に統一されることになりました。

このため、加茂警察署の電話番号が、この六月一日(休)から〇五七四(二五)〇一一〇となります。

けいじばん

【戸籍】

(敬称略)

●いつまでもおしあわせに

今井 敬治 (大口)
日下部美鈴 (加子母村)
長尾 典高 (各務原市)
藤井 ちえ (大沢)

●おくやみ申し上げます

安江 はま 78歳 (平)
栗本とよへ 69歳 (柏本)
安江 房子 61歳 (陰地)
中島みかゑ 76歳 (中通)

【善意】

(敬称略)

【社会福祉施設整備指定寄付】

現金5万円＝熊崎かぶ代(平)
現金3万円＝今井 信子(大沢)

【社会福祉協議会へ】

現金10万円＝安江茂和(美濃加茂市)

【東白川小学校へ】

現金3万円＝今井信子(大沢)…児童用図書購入
ぞうきん26枚＝五加婦人会
造花カーネーション180個＝東白川村母子寡婦福祉会

【東白川村中学校へ】

ぞうきん20枚＝五加婦人会

【神土保育園へ】

造花カーネーション38個＝東白川村母子寡婦福祉会

【越原保育園へ】

造花カーネーション41個＝東白川村母子寡婦福祉会

【五加保育園へ】

ぞうきん＝五加婦人会
造花カーネーション22個＝東白川村母子寡婦福祉会
むし器1個＝今井愛子(大沢)

TOPICS

回顧

五人の友の思い出を胸に

クラス会で慰霊



慰霊祭のようす

今年、太平洋戦争終結五十年。それに関連する行事が各地で予定されているようですが、去る、四月十七日には、昭和六年度旧神土小学校卒業生の皆さんのクラス会で、戦争で亡くなった五人の同級生を偲んで慰霊塔前で慰霊祭が行われました。

大正八、九年生まれのこのクラス、全員で五十二人だったそうですが、戦没された五人を含め、既に二十二人が他界。この日の参加者は二十名でした。

一行は、平和祈念館を見学し、慰霊祭を行った後、この日の記念に花水木を植樹。午後からは、下呂温泉へと向かいましたが、きつといつもにもまして印象に残るクラス会となったのではないだろうか。



慰霊塔前で記念の植樹

結婚

大口の今井さん夫妻が

最初の結婚式



別館はよりグレードアップした披露宴を演出

去る四月十六日、はなのき別館での第一号の結婚式が行われました。

めでたく結婚式を挙げられたのは、大口の今井敬治さん、美鈴さんご夫妻。

「今まで、友人の結婚式などでいろいろな式場を見ましたが、本格的な式場とくらべても見劣りしない設備だと思えます」とは、ご主人の敬治さん。また、奥さん美鈴さんは「照明が明るくて、とてもきれいでした。天井が低いので、よけいに明るさや広さを感じました」とのご感想。ただ欲をいえば、控え室が二階なので、着物で階段の上り下りは、けっこう疲れるのではとの意見も…。

また、今回の結婚式をプロデュースした、しあわせを招く会の安江建夫さんは「村民センターに比べ一番よくなった点は、土足で上がれることです。音響や照明の設備も整っていますし、今後一組でも多くのカップルの結婚式をお手伝いしていきたい」と話してくれました。

ところで、この写真では、新婦さんがよく見えないという方。十五ページのツーショットのコーナーで紹介していますのでご覧下さい。

誕生

第一号は、三、三四三号

の元気な女の子

この四月三日から業務がスタートした「保健福祉センター」。この二階は、母子健康センターですが、ここから去る四月二十一日、第一号の赤ちゃんが産声をあげました。

第一号となったのは、愛知県新川町にお住まいの山内義久さん・春枝さんの二女。春枝さんが柏本のご出身で里帰り分娩をされたものです。二十一日、午前五時五十八分に誕生した赤ちゃんは、三、三四三号のかわいい女の子。

「最初の子のときも母子センターでしたが、新しくなって本当に快適になりました。部屋はきれいだし、トイレは洋式で近くにあるし、シャワーもあって、清潔な感じですね。子どもは、どちらかといえばパパ似かな。優しい子に育てたいと思います」とは、春枝さんの話。

最初の利用者から折り紙付きの合格点をいただいた、母子センター、五月中には、村内第一号も誕生する予定だとか。

真希ちゃんと名付られた第一号の赤ちゃんは、四月二十八日無事退院していきました。



母子センター第一号となった山内春江さん親子

話題集まれ!

期待

清流と木のぬくもりが
ドッキング「魚の宿」オープン

平地内の中川原に完成したコテージ、ふるさとヴィレッジ「魚の宿」が、この四月二十八日オープンしました。竣工式は、三月中に保健福祉センターなどと同時に行われましたが、備品整備の期間があり、ゴールデンウィークを目前に控えた二十八日にオープンとなったものです。

四月二十五日には、オープンセレモニーが行われ、施設を管理運営する平商栄会あきんど連の皆さんによる、管理組合の代表田口七郎さんが「親切と笑顔をもって運営にあたりたい」と力強くあいさつ。続いてテープカットも行われました。「できればカラオケやテレビなどを置かず、本当の田舎を満喫して欲しい」という願いの込められたこの施設、コテージは全部で四棟。それぞれ白川（あぶら）の魚をイメージして「鮎（あゆ）の宿」「鯉（こい）の宿」「天女魚（あまめづ）の宿」「岩魚（いわな）の宿」と命名。

各棟とも大人なら十人までがゆったり泊まれる六畳と八畳の和室を持つ二階建てです。予約は、八月ころまでに約四十組入っているとか。予約、お問い合わせは、ふるさと企画で承ります。



4.25 行われた「魚の宿」のテープカット

開花

走り続けて20年
こまもり一座の桜舞台



舞台あいさつに立つ一座の皆さん

「最初四人で始めたころは、あれんたが好きでやっとなことやで：」なんていわれて相手にもされませんでした。したが、いろいろなことを考えてやっていると「今年は何をしなければ」と楽しみに待ってもらえるようになって：」。と話してくれたのは、こまもり一座の一人安江晴夫さん。

こまもり一座は、四月二十九日に行われる大明神子護神社の春季大祭の後の演芸大会を担当する有志の皆さんです。メンバーは林昇さん、安江寛さん、安江晴夫さん、安江一成さんの四人。境内の特設舞台づくりや進行、音響など全てを分担して行っています。今年も、あいにくの雨になりましたが、一座の二十周年という節目もあって「私は誰でしょう」や「地元ギャルショー」などの出し物は大盛況。「来てくれた皆さんに喜んでもらえれば」と話してくれたこまもり一座の皆さんです。



地元ギャルショー・誰だかは秘密...

神秘

出だしは雨
今年の成果は……

今年で七年目となった「つちのこ捜索大作戦」が、五月三日親田農村公園をメイン会場に行われました。

年一万円づつアップしている生け捕り賞金も一〇六万円となり、「今年こそ」とばかりに集まった参加者約四百人。出陣式直後には、



国際基督教大学の皆さん

空が真っ暗となり、無情にも大粒の雨に見舞われましたが、参加者の気持ちが天に通じたのか、突発的な雨も上がり、捜索ムードは最高潮。今年も、地元探索班八班以外に、毎年参加している横浜市の未確認生物研究会の手嶋重信さんが会員六人とともに特別班を結成。また、昨年のイベントに参加し、夏には、三週間をかけ泊まり込みで捜索を行った、国際基督教大学探検部の皆さん十七人が、大挙して参加するなど例年にもまして熱の入った捜索を展開。成果は、青大将一匹とたくさんの山菜に終わり「夢」を来年に引き継いで今年も幕を閉じました。



報告会では、この日唯一の成果の青大将が...



つちのご搜索大作战より

今月の笑顔さん

目には青葉山ほとぎす初がつを 山口素堂。
 季語（季節を表す言葉）を必ず使うのが俳句の約束だが、二つ以上使うのはよろしくない。そのセオリーをあえて破って、季語を三つも重ねたこの句はあまりにも有名。
 季語を三つ寄せてもお余りある新緑の喜びが、素直に伝わってくるところがこの句の本当の値打ちだろうか。その初鱈、今は季節感が薄れ、年中店頭にある。同じように、消えて行く季語のひとつが「麦秋」。東京を知らぬ子ばかり麦の秋 鈴木真砂女。当節、東京は知っていても麦を知らない子ばかり。
 さらに溢るる新茶壺の肩 百合山羽公……この季語は今も生きている。

みんなが公園…のよつたなページ

この鼓動を多くの人に伝えたい…

東白川小・中講師 飯田美鈴

この四月二十七日、私たち松茶太鼓のメンバーは、花フェスタという大きな場で発表を行いました。私にとっては、今回が初舞台。本当によい経験になったと思います。

松茶太鼓は、東白川村のほんの一部分でしかありませんが、こうした機会をいただいたことで、村のことをもっとたくさんの人たちに知っていただく糸口になれば…と、メンバー一同頑張ってきました。お客さんの中には、村の人たちがたくさんみえ、そんな中には、まだ松茶太鼓のことをよく知らなかった子どもたちの姿もありました。身を乗り出すようにして真剣な眼差しで見えてくれた子どもたちの姿が、今でも目に焼きついています。私は、この松茶太鼓の鼓動が、一人でも多くの人の心を打ってくれたら、それは素晴らしいことだと思います。

今年で創立十周年を迎えるこの松茶太鼓が、これから村の良い伝統として、末永くより多くの皆さんに伝えられることを願いながら、目と耳とそして体全体で感じられる太鼓をたたき続けたいと思います。

お便り



職場から

畜産

村の農業販売額のトップは「畜産」です。

昨年度も三億三千万円余と農業総販売額の四



九割を占めました。畜産の中心となるのが、肉牛です。現在、村には七軒の農家で約五百頭の牛が飼われています。

牛を飼っている農家にとって怖いのは、牛たちの病気です。風邪や下痢などの病気から、これから夏場に向けては「ヘモ」と呼ばれる感染症が起きやすい季節になります。

村にこの四月から獣医師の三宅正仁先生が赴任されました。先生は、名古屋市の出身で前任の田口悟先生の後任として白川町とかけもちで、毎週水曜日に、東白川村へ訪れ、牛たちの診療を行っています。

品質の良い牛を育てるために、先生の活躍に期待が寄せられます。



河田 達郎くん

智佳ちゃん(右)

(孝さん・浩世さん)

長男・長女(西洞)



わが家のスター

2 ツーショット 新婚さん



今井敬治さん・美鈴さん

「はなのき別館での第一号の結婚式」。今月のツーショットは、大口の今井敬治さん、美鈴さんご夫妻を訪ねました。

お二人は、ともに岐阜部品で働いわゆる「社内恋愛」。交際を初めて一年四か月でのゴールインだそうです。奥さんの誕生日の十二月二十二日に大雪が降ったとき、加子母村の奥さんの家までご主人が送ったからとか。

「思いやりがあって、細かいところまでよく気がつく

ところが気に入りました」といご主人に「優しくて頼りがいがありますし、見た目より話をするとなんとも楽しい人なんです」とは奥さん美鈴さん。

お二人とも大の子ども好きとか。「子どもは、三人くらいは欲しいです。健康な子なら男でも女でもどちらでもいいですよ」とは、お二人共通のご意見。

「何でも相談できて、会話のある、明るい家庭を作りたい」と話してくれた素敵なおカップルです。

今月のことば

自分は便利な都会に住みながら、田舎には自然を残せと叫ぶのは……環境の保全是欠かすことのできない視点だが、それだけでは割り切れない生活者もいるのだ。

橋本大一郎



「白川沿いに沿って拓けた平坦な地形をとって「平」と名付けたものである……」（新修東白川村誌より）。その地形から地名がついたとされる平地区は、神土村のころから行政の中心地として、現在も世帯数一四七戸、人口五二二人（四月一日現在）と村内で最も人口の多い所です。

平といえば、村内で最も商店も多い所。村誌によれば、宿場町として栄えた明治十九年ころには神土村だけで八十八軒の営業人があり、その大半が平地区に密集していたとか。この平地内の商店の人たちで、商業会が組織されていますが、その中の有志六人が昨年「あきんど連」を発足。毎月十日には「十日市」を開催しています。このほど利用が始まる中川原のコテージ、「魚の宿」もこのあきんど連の皆さんが管理を行うもの。その勢いは今も昔も変わりません。

図書室発・あなたへ



「満漢全席」南條 竹則著

いまテレビで人気なのが料理番組。今月紹介する「満漢全席」とは、中国の幻の宮廷料理のこと。

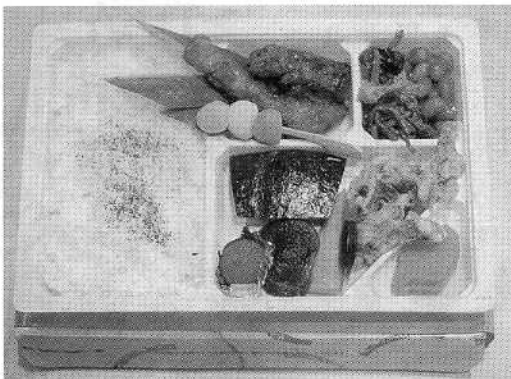
変調社主催の文学賞賞金500万円をあてに、究極の中華料理ツアーを企画するが、いざ中国へいってみると現実と幻想の世界があまりに交錯するような奇怪な出来事が……。料理に興味のある方は必読の究極の中華料理小説です。

ホットアングル



その名も「四季即喰」。このほど長寿膳の弁当版が、4月27日の可茂の日に花フェスタ会場で販売されました。

研修などにご利用いただく膳タイプ(1500円)とイベント用の弁当タイプ(1000円)があり、ともに四季にあわせて4種類。季節の花がメニューを演出しています。

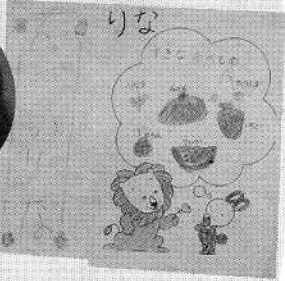


このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」をみればホラ！
1歳のあの子の顔が……

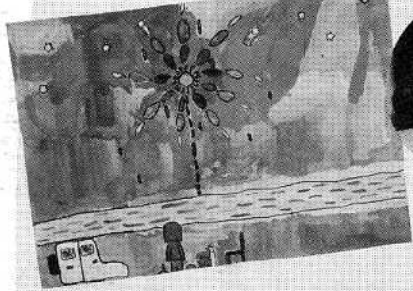
発表のための作品



▲きょうどうさくひん「こいのぼり」
五加保育園 うめぐみのみなさん 8人



「はじめて書いた名前」
東白川小学校1年生
高井 里奈さん (黒淵)



▲「みんなといっしょ」
東白川小学校4年生
安江 舞さん
(陰地)



▲「手のデッサン」
東白川中学校1年生
今井 宣之さん (曲坂)

▲「手のデッサン」
東白川中学校1年生
今井明日香さん (日向)

甲子園に敗れし球児はお土産と涙の沁みる土を掻き寄せ
石南花は去年の猛暑の痛手尚枝葉に見えて姿いたまし
戦歴を語る戦友ら皆老いて思いはるけし若き兵の日
●腰痛やうやく癒へて木屋までゆくり歩む四月晴れた日
●しとしとと降る雨音を聞きにつつ心安らぐ植樹せし夕べ
●切花の多に並べる店頭に迷ひつつ購うストックと菊
たちまちに荒れ来し雨に教会の幟は折れて白く垂れ落つ
足萎えて夫は地下足袋はきてみる鍬持ちて畑に出る事願ひ
言葉少なに喜びし顔見舞たる我に最後の笑となりたり
過ぎし日に叙勲の祝に賜いたる鉢植糸の梅「頑張り」と咲く

安江 香
安江 化平
安江 嘉久一
今井 かな
安江 澄
安江 節子
安江 龍玉
三戸 きり
小林 道子
安江とくよ

惚け防止に炬燵に当り筆とりてチラシの裏に文字習いおり 若井 信江
霜やけの痛めばそっと包みくれし亡き母の手の温もり思ふ 早瀬 久子
●手造の孫の描きし女雛の顔母に類似のやさしき眼差し安江 順子
●節つけて新聞を読みし亡き祖父を真似ても読む雨の日の午後 菊田 清美
何気なくわが踏みもせし山野草負けぬ値段で花と並べり花屋にて
田口かずみ
連休を雨眺めつつ庭球の夢は破れて寝床に居すわる 安江 守平
つくばれぬ我は抱けねど嬰兒を想像するも微笑しけれ安江すみよ
●ひい孫の笑顔の写真眺めつつあやして見たし吾が手に抱きて伊藤 美枝
同輩の葬儀済ませて帰るさの総べが灰色に見えて寂しむ 伊藤 重雄
あなたも作品をお寄せくださいー初心者、とくに若い人たちの投稿を
歓迎します●偶数月の二十日までに神土伊藤重雄宛に出して下さい。



花フェスタ
が開幕した、
会場は色とり
どりの花で埋
っている。その花を見て、こ
れもいいなア、あれもいいなア
と思うのは人情▼いいなアと
思うと自分の周囲に欲しくな
るのもまた人情。あわてて種
を探し、栽培方法を人に聞く
▼今咲いている花は、数か月
あるいは一年前に蒔いた種で
あることを、知ってはいても
忘れていた。それも人情▼花
壇の中に絢爛と咲き誇る花の
そばに、素朴な一株の草花を
見た。茎を困んで円形に密生
した小さな葉の集り、それが
二段三段と重なり、頂点にム
ラサキがかったピンクの花弁
がヒョイと突き出ている、
「ほとけのざ」という雑草だ
▼雑草の種は時がなくても生
える。花フェスタ会場のほと
けのざは、雑草ではあっても
周囲を埋めつくす栽培花壇の
花に負けない気品さえ感じさ
せる▼雑草と知りながら花壇
の花といっしょに育てた職員
の心が花フェスタに貴重な種
を実らせるであろう。(F)